
実践センター

センターだより No.66

2001年3月12日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践研究指導センター
電話：055-220-8325，FAX 055-220-8790
e-mail：kjc@kjb.yamanashi.ac.jp
URL：http://www.kjb.yamanashi.ac.jp

海外研究開発動向調査に係る研究者の派遣事業により、2月2日から3月30日までオーストラリアに滞在中の本センター専任教員林尚示講師から、近況報告が届きました。

メルボルン大学（オーストラリア）で客員研究員をして

林 尚 示
(HAYASHI Masami)

私にとって南半球で過ごすことは初めての経験であり、また、海外で本格的な調査活動をするのも初めてで、毎日驚きの連続です。メルボルンは南半球であるため、日本とは逆に現在は夏であり、かつ、高緯度のため日照時間がとても長く夜の8時30分頃にならないと日が暮れ始めません。

私は現在、メルボルン大学に客員研究員として在籍しており、教育学部の理数科教育学科内で個人研究室と個人用のデスクトップパソコン、そして、共同利用のプリンターの貸与を受けています。大学はメルボルンの中心街に近く、きわめて立地条件のよい場所にあります。また、近くには世界的に著名な研究者も複数います。例えば、私をメルボルン大学に招待してくださった教育学部長のブライアン・コールドウェルや理数科教育学科長のアン・マクドナルドなどがそうです。

現在は海外での生活に慣れることと、オーストラリア各地を調査する準備を整えることで毎日が過ぎていきます。数年前であれば、多くの場合、直接その場所に行くか手紙でアポイントをとる必要のあることが、現在はe-mailのできるため、きわめて早く目的が達成できています。例えば、ウィークリーマンションの予約や、遠隔教育センター視察の依頼などはe-mailを使って行いました。まだ1週間ほどの滞在ですが、複数の研究者から親切なアドバイスをいただき、また、徐々にメルボルンの生活にも慣れてきました。

私の調査道具のビデオカメラとノートパソコンを使ってオーストラリアで撮影した写真を私のホームページ <http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/hayashi/> にアップロードしていますので、そちらもご覧いただければ幸いです。

今後の予定は、内陸部のアリス・スプリングスにある遠隔教育センターを視察します。また、東海岸のケアンズ、シドニー、キャンベラを訪問してみようと思っています。このように調査旅行をする理由は、日本と違ってオーストラリアの場合、教育に対する州の権限が大きいため、州によって遠隔教育に対する取り組みにも差異があるからです。

今回の調査の目的は、「通信衛星の教育利用に関する日豪比較研究」ですが、通信衛星だけに限定せず、「インターネットでのテレビ会議」や「電話回線でのテレビ会議」などについても調査しようと考えています。また、オーストラリアでの「特別活動」や「学力問題」などについても資料収集してくる予定です。

この調査が山梨大学に戻った後の私の研究に十分役立つように、1日1日を大切にしながら調査研究活動を遂行しようと考えております。

(2001年2月8日)
hayashi@edu.yamanashi.ac.jp

本センター専任教官を公募しています

平成 13 年度の予算によりこの 4 月 1 日に、本センターは「教育実践総合センター」に改組される予定です。この改組にともなって新設される教育臨床研究部門の専任教官を公募しております。よろしくをお願いします。

なお、公募書類は、山梨大学トップページからリンクされている

<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/koubo/20010223.html>

で公開されておりますし、国立情報学研究所の研究者公募情報（ <http://cis.nii.ac.jp/> ）にも

<http://cis.nii.ac.jp/local/docs/09723.html>

として掲載されています。

記

1. 職名及び人員 教授 1 名
2. 所属 附属教育実践総合センター（平成13年度予算より成立予定）
3. 専門分野 教育臨床心理学
4. 応募資格
 - 1) 学歴：大学院博士課程修了者又はこれと同等以上の教育・研究歴を有する者
 - 2) 年齢：平成 13 年 4 月 1 日現在で 43 歳以上の者
 - 3) 財団法人日本臨床心理士資格認定協会による「臨床心理士」資格を取得していること
 - 4) 教員養成に関心があり、教職に関する科目を担当できること
 - 5) 大学院での教育臨床関連科目を担当できることが望ましい
 - 6) 教育・校務の遂行に支障がないように、甲府市及びその近辺に居住することが望ましい
5. 採用予定年月日 平成 13 年 10 月 1 日
6. 提出書類
 - 1) 履歴書（写真貼付・市販の用紙も可）
 - 2) 研究業績目録（各業績の 200 字以内の概要を添付）
 - 3) 主要業績 5 点について、現物・別刷又はコピーを各 1 部添付（後日、目録記載の他の業績の現物又はコピーを求めることがある）
 - 4) 最終学歴証明書又は単位取得証明書
 - 5) 財団法人日本臨床心理士資格認定協会「認定書」のコピー
 - 6) 健康診断書（病院または保健所で受診したもの）なお、提出書類は著書以外は原則として返却しない。
7. 応募締切日 平成 13 年 3 月 31 日（土）消印有効
8. 応募書類提出先 〒400-8510 甲府市武田 4 丁目 4-37
山梨大学教育人間科学部長 黒澤 幸昭 宛
（封書による書留郵便とし、表に「教育臨床心理学教官応募類在中」と朱記のこと）
9. 問い合わせ先 山梨大学教育人間科学部 附属教育実践研究指導センター
成田 雅博（E-mail kjc@kjb.yamanashi.ac.jp）

第 3 回食文化研究会開催のお知らせ

3 月 13 日（火）に教育実践研究指導センター多目的教室（J514）において、第 3 回食文化研究会を行います（水餃子作り）。中国資料の講読と並行して行いますが、時間的にはこちらが主となります（午前 11 時から午後 8 時頃まで）。人数に若干の余裕がありますので、関心のある方は金子センター長（内線 8 1 6 6）までご連絡ください。

センターだよりは、<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/nl/nl.html> で見るすることができます。